



一家庭一家訓について

校長 岸田さゆり

新年を迎え厳かな雰囲気から一変し、3学期が始まり慌ただしく1ヶ月が過ぎようとしています。

さて、各家庭へ冬休みの課題として「一家庭一家訓」の見直しが出されていたと思います。一家庭一家訓とは、我が家でこれだけは守っていこうという、志や教訓等ではないかと考えます。この頃は社会全体として新年にあたり、改めて「我が家の生き方」を考えるとという風習が軽視されてきているように思われます。

ここで私が出会ったある家族のエピソードを紹介します。出会った当時のその家族は、父、母、男3兄弟(中学1名、小学2名)の5人家族でした。転勤で中学校の長男は、なくなくサッカーのクラブチームをやめて、親の転勤についてきていました。長男はどうしても、サッカーがしくて、通っている学校には部活がなかったので、クラブチームに入りたいと考えていました。しかし、往復2時間かかることもあり、父親に話を切り出せないでいました。母親には相談していたようですが、「自分の口でお願いしなさい」と言われたようで、父親に話を切り出すまでに2ヶ月ぐらい考えていたそうです。そして腹を決め自分の考えをやっと父親に告げたのです。それだけの覚悟をもって父親にお願いするという家庭の姿に驚きました。長男は中学校を卒業するまで、親の送迎の協力の下クラブチームで練習に励むことが出来ました。また、3兄弟のお手伝いの役割がしっかりしていて、洗濯の取り込み、ゴミ捨て(指定日)、風呂掃除と日々やっている姿を隣に住んでいた私は見ていました。その家庭の一家庭一家訓は「困っている人を助ける」でした。現在大学、高校と成長しています。そして、将来の夢に向かって励んでいます。家庭の教育方針が言わずとも子どもの姿でよく分かり、父親を柱とし、母親が細かな心遣いしている家庭の在り方に感銘を受けました。このエピソードからも分かるように家庭で目指す姿を決めてそれに向かうことは、価値あることでも大切なことだと思います。お子さんの健やかな成長を目指して本年考えて頂いた、それぞれの「一家庭一家訓」守る実践を積み重ねていきましょう。

結びに、本年もさらに、子どもたち一人一人が活かされるように寄り添いながら学校での教育に取り組んで参りたいと思います。どうぞご理解ご協力を頂きますようよろしくお願いいたします。

2学期の学校評価について

学校評価へのご協力ありがとうございました。4段階の評価で3.0以下の項目についてお知らせします。自宅での読書活動についての項目が1学期より下がっていました。子どもたちの読解力については、職員間でも度々議題に上がります。読み聞かせを楽しみにしている本校児童ですが、家庭での読書量は少ないようです。ノーマディア・家事チャレンジ(2月1~9日)の期間で読書に親しんでみてはいかがでしょうか。

読書活動の推進	児童：朝の読書の時間などを使って、いっぱい本を読んでいる。	3.4
	保護者：子どもたちは一人年間100冊を目指して本をいっぱい読んでいる。	2.9
	児童：月に2回の読み聞かせグループ(すずかけの木)の活動が楽しみになっている。	3.7
	保護者：家庭で子どもたちに読書への取組を行っている	2.9
	児童：自宅で本を読んでいる。	3.1
	保護者：子どもたちは自宅で本を読んでいる。	2.7

6年生親子で (R4.12.18)

6年生児童・保護者の皆さんで正門に門松を作っていただきました。12月末は様々な行事もあり、2日に分けて、材料集めと製作をしていただいたところです。2学期末から3学期初めにかけて、子どもたちは手作りの門松を見ながら登下校することができました。6年生児童・保護者の皆さん、ありがとうございました。



プロの演奏を目の前で

(R5.1.16)

地域の今里信弘さんのご紹介で、演奏者として各地でご活躍されている SAYAKA さん(ヴァイオリン)、GENKI さん(パーカッション)、カルロス・セスペデスさん(ギター)をお招きして、全校児童の前で演奏をしていただきました。初めて聴くプロの演奏に圧倒されました。ラテン系の音楽の音楽を中心に演奏されていましたが、子どもたちもよく知っている「パプリカ」や教えていただいたサルサのリズムやコーラスで参加し、プロの演奏を目の前で楽しみました。演奏後は、GENKI さんのカホンやカウベルに興味津々でした。



あの頃の思い出を開封 (R5.1.5)

20歳を迎える笠利小学校卒業生5名が、タイムカプセルの開封に訪れました。8年前の思い出の品を一つ一つじっくりと見て懐かしんでいた様子でした。同日夕方には、高校3年生になる卒業生7名も来校され、校舎を見学し、小学校の思い出を振り返っていました。高校卒業後は島から旅立つそうです。



1年生がんばっています (R5.1.10)

先月の奄美群島日本復帰記念月間の際に、本校の取組の1つとして泉芳朗の詩「島」の暗唱がありました。12月に校長室で1人ずつ暗唱ができた1年生がその成果を3学期の始業式にて、全校児童の前で発表しました。「島」という詩は短くはなく、覚えるのには努力したと思います。よくがんばりましたね。



正面玄関 華やかに (R5.1.14)

14日は家内安全や五穀豊穡を祈る「ナリムチ」でした。笠利小では、3・4年生の学級レクレーションで、ブナ木製作がありました。手作りしたものを学校用にもいただきました。正面玄関が華やかになりました。3・4年生の児童・保護者の皆さん、ありがとうございました。



笠小女子児童2名活躍 (R5.1.15)

第56回成人祝賀奄美市地区対抗駅伝競走大会では笠利小からも児童2名が出場しました。当日は雨もぱらつく天気でしたが、第4区を■■■■さん(6年生)、第10区を■■■■さん(5年生)が務め、力いっぱい駆け抜けました。笠利チームは第4位でゴールしました。よくがんばりました。



春に向けて (R5.1.16)

グリーンタイムで、一人一鉢や学園の苗植えをしました。春に向けて、花いっぱいになるのが楽しみです。



理科の実験 (R5.1.17~18)

5年生は鹿児島学習定着度調査を受検しました。受験後は職員で手分けして採点・分析をしました。記述問題に課題があります。指導法の改善・工夫に努めたいと思います。



理科の実験 (R5.1.19)

6年生理科は、越間先生(理科支援員)のサポートで水溶液の実験に取り組みました。越間先生には年間20回、笠利小学校に来校され、理科の実験準備や支援をしていただいています。



2月行事予定

2月1日(水)	ノーマディア・家事チャレンジ ~9日
	学校保健研究会→中止
2月2日(木)	スクールカウンセラー来校
2月9日(木)	薬物乱用防止教室(6年)
2月10日(金)	島唄練習(3~5年)②
2月14日(火)	クラブ見学会⑥
2月17日(金)	黒糖づくり(6年)
2月21日(火)	卒業アルバム写真撮影
2月22日(水)	島唄練習(3~5年)②
2月24日(金)	授業参観⑤・学級PTA・学校評議員会

PTA役員決めについて

今月中旬にPTA会長・副会長さんと役員選出について話し合いをしました。次年度からの会長・副会長は新5年生保護者から選出する。専門部の部長については新5年生保護者から選出するが、不足する場合は新6年生保護者から選出するという意見にまとまりました。人数が少ない学年があり、従来のような5年生のみの役員選出が難しいためです。2月24日の学級PTAでは、来年度の役員選出があります。ご協力をお願いします。